

令和5年1月23日

由利本莊市教育委員会  
1月定例会会議録

由利本莊市教育委員会

1、令和5年1月23日、由利本荘市教育委員会定例会が、西目総合支所 2階 第1会議室に招集された。

1、本日の出席委員は次のとおりである。

1番 教育長

2番 委員

3番 委員

4番 委員

5番 委員

1、教育委員会事務局より出席した職員は次のとおりである。

教育次長

教育総務課長

主幹兼学校教育課長

生涯学習課長

北部学校給食センター所長

中央図書館長

本荘教育学習課長

矢島教育学習課長

岩城教育学習課長

由利教育学習課長

大内教育学習課長

東由利教育学習課長

西目教育学習課長

主幹兼鳥海教育学習課長

書記（教育総務課参事）

1、本日の会議の日程は次のとおりである。

令和5年1月23日 午後1時55分 開会

日程第1 会議録署名委員指名

日程第2 事務局報告

日程第3 議案審議

議案第1号 学校給食施設統合計画について

議案第2号 由利本荘市教育支援センター条例の制定について

日程第4 報告

各課報告

日程第5 その他

## 1、会議の顛末

教育長

開会（午後1時55分、会議の開会を宣言）

それでは、1月の教育委員会定例会を開会します。

教育次長

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、会議録署名委員に、2番委員と3番委員を指名します。

それでは、日程第2 事務局報告をお願いいたします。

まずは子供達の状況でございますけども、冬休みも明けまして、子供達元気に学校の方に登校しております。心配されていますコロナの感染状況でありますけれども、最新情報としましては、金曜日の段階で市内全ての小中学校生において、コロナ関係で休んでいる子供が26人になっております。

20日に感染した児童数は1名となっております。先週1週間見ましても、毎日の欠席者20人台で推移しております。冬休み前は100人近かったのですが、今は安定しているかなというところで安心しているところでもあります。引き続き徹底して行ければと思っております。

教育委員会の事業といたしましては、1月8日に「二十歳を祝う会」がございまして、今までにないくらい静粛な非常に良い会であったと思っておりますし、成人の方々もすごく静かに聞いてくれたなと思いをしております。

先週の1月20日には、「中学生会議」がありまして、これもまた子供達、立派な発言をされて、立派な姿勢であったなと思っております。

この二つについては、本日の報告事項の方で担当課長の方から、報告させていただきますので、よろしく申し上げます。

事務局報告は以上でございます。

教育長

ただいま教育次長より事務局報告がありましたけれども、何かありますでしょうか。（なし）

それでは日程第3 議案審議に入ります。

議案第1号 学校給食施設統合計画について、説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第1号 学校給食施設統合計画について、説明いたします。

学校給食施設統合計画を別紙のとおり定めるにあたり、教育委員会の議決を求めるものであります。提案理由としまし

ては、学校給食のセンター化に向けて、学校給食施設統合計画を定めようとするものであります。

(議案第1号学校給食施設統合計画について、を説明)

教育長 これについて、質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

委員 東中学区統合小学校と、東中が北部給食センターと南部給食センターに分かれています。これは給食の数の問題でしょうか。

教育総務課長 その通りでございます。現時点での見通しによりまして、それぞれのセンターで作れる食数の関係で、分けているところであります。

委員 わかりました。

教育長 この方向性については、各地区・各学校で給食費がばらばらであったものを、中々難しかった条件を揃えていかないといけないということと、給食調理員そのものの人員確保が非常に難しい状況となってきたこともあります。

これについて、特に異論がないようであれば進めてまいりたいと思っております。

委員 異論はないのですが、疑問に思ったので質問ですが、小学校と中学校を同じ所で作っていますが、同じメニューで量だけが違うことになりますか。小学校と中学校の違いは何でしょうか。

教育次長 基本的にセンターになりますと、同じメニューで作られております。小学校と中学校ではパンの大きさも違いまして、量の違いがあることになります。

教育長 ほかに、よろしいでしょうか。(なし)

それでは、この方向性で進めさせていただくということで、議案第1号は、承認を得たものといたします。

つづきまして議案第2号 由利本荘市教育支援センター条例の制定について、説明をお願いします。

学校教育課長 それでは、議案第2号 由利本荘市教育支援センター条例の制定について、説明いたします。

由利本荘市教育支援センター条例を別紙のとおり制定することについて、教育委員会の議決を求めるものであります。提案理由についてですが、市の教育の充実と振興を図るため「教育支援センター」を設置するにあたり、条例を制定しようとするものであります。

(議案第2号由利本荘市教育支援センター条例の制定について、を説明)

教育長

何かご質問等ありますでしょうか。

この3つ、教育研究所、理科センターの2つに関しては本荘時代からあったものです。視聴覚教育センターは広域の行政の中にあったものが、由利本荘市で引き継いだものです。何十年も変わらずに来たものを今に合わせて変えていこうと考えているところです。

特に児童生徒の支援と先生の支援と、支援体制を充実するところを何とか重視していきたいと思って、組織改編をしつつ、今後組み立てて行くことは、期間をかけて充実させていくべきでないかなとして、取り組んで参りたいと考えています。

この件について、ご意見いただければ。

委員

どういう人がやっていて、ニーズはどの程度でしょうか。

学校教育課長

指導員は、現在5名、プラス補助員というかたちで2名、そして事務職員が1名の8名体制でして、これは来年度も人数的なところを引き継ぐかたちになります。

その中の指導員5名ですが、教員を退職された方、校長先生をはじめ教員を退職された方もおります。学習サポートの方は教員免許を持っている方になります。

そして実際の数字で行きますと、ふれあい教室の方に通ってきている児童生徒は、正確な数字は今出てきませんが、20数名であります、常時来ているのは10人前後になります。

委員

ありがとうございます。

教育長

距離のこともあって、この施設に来ることは限られていますが、ここのスタッフが出て行くことも検討しています。

学校の先生とは少し距離を置きたいけども、そうでないところからの支援は、必要だという場合もあるので、多面的な支援の在り方を探していきたいと考えています。

よろしいでしょうか。

委員

ふれあい教室に関しては、設置する前からの準備段階からずっと関わってきておまして、今回、こういうかたちで3つのセクションを一つにまとめて、もっと有意義的に、一体的に「教育支援センター」という名目でやっていくことは大賛成で、垣根無しで力を発揮していただきたいと思っている

のですが、言うまでもなく重々承知のことと思うのですが、不登校の問題は本当に難しいのですよね。一人ひとり事情が異なっていて、ひとりに対して、誰かで成功した方法をこれでやれるかという、決してそうでないということは、学校現場の先生はよくご存じだと思います。

前にも一度、お話ししたことがあるのですが、ふれあい教室の中に、できれば不登校対応の研究センターのようなものや、できたら人員の拡充とか、場合によっては臨床心理士の選任とかですね。ここからの出発ということに対しては、全く注文はないのですが、是非、不登校の児童生徒が減らないということを強く意識するのであれば、拡充する方法も検討していく方向でお願いしたいと思います。

学校教育課長

ありがとうございました。全くおっしゃる通りでありまして、本当に一人ひとり家庭環境もその背景もまったく違う中で、対応していくのは難しいところではありますが、この後、どんな風に児童生徒を支援していくかは、課題としてみておりますので、何とか一人ひとりに対応できる支援センターを目指して行きたいと思っております。

教育長

この案ついて、ほかにご意見ありますでしょうか。  
よろしいでしょうか。(なし)

それでは、議案第2号は、承認を得たものといたします。

これで本日の議案審議については終わります。

続いて、日程第4 報告に入ります。各課より報告をお願いします。

教育総務課長

(新山小学校「校舎見学会」実施報告、主な工事の状況について報告)

学校教育課長

(市内小・中学校生徒指導関係事案一覧について報告)

生涯学習課長

(令和4年度「二十歳を祝う会」実施報告、劇団わらび座ミュージカル「青春するべ!～由利高校民謡部ストーリー～」由利本荘市特別公演実施報告について報告)

教育長

ここまでのところでご質問ありますでしょうか。(なし)  
各課より事業・行事等の報告をお願いします。

教育総務課長

(教育委員会事務の管理及び執行状況に対する点検・評価、第2回本荘地域学校再編委員会、教育委員会2月定例会について報告)

学校教育課長

(市冬季教職員研修会、中学生会議、私費会計経理検査、CS連絡協議会について報告)

生涯学習課長	(文化財防火訓練、青少年問題協議会、文化財保護審議会、大人の登校日について報告)
北部学校給食センター所長	(市調理員研修会、全国学校給食週間、大内小バイキング給食について報告)
中央図書館長	(リユース文庫、冬の子ども読書のつどいについて報告)
本荘教育学習課長	(ポップ・ステップ・キャンパス2023、家庭講座「大人のワンランクアップ・スイーツレッスン」、市民講座「メディアを通して感じたふるさと本荘」について報告)
矢島教育学習課長	(矢島小書き初め大会、文化財防火訓練について報告)
岩城教育学習課長	(クリスマスおはなし会、岩城公民館講座について報告)
由利教育学習課長	(由利小学校新春書き初め大会、女性セミナー、高嶺大学について報告)
大内教育学習課長	(出羽伝承館企画展示、新春書初め大会、大内地区PTA連合会「教育環境協議会」について報告)
東由利教育学習課長	(ナイトアスキー教室、第2回東由利地域運営協議会、東由利小学校学校運営協議会、東由利中学校学校運営協議会、ことぶき大学について報告)
西目教育学習課長	(書初め大会、冬遊び体験教室、西目地域運営協議会について報告)
鳥海教育学習課長	(生涯学習講座、民俗芸能セミナー、民俗芸能伝承館定期公演、民俗芸能伝承館運営協議会、第36回生涯学習発表会について報告)
教育長	各課から報告終わりましたが、何かありますでしょうか。 (なし)
委員	日程第5 その他に入ります。委員からお願いします。 徐々に参加人数が元に戻りつつあって、活気が出てきたのかなと感じています。市民の皆さんもそういう思いだと思います。私も、東京出張とかが増えてきていて、ズームも楽なのですが、やはりライブで話すのが良いと感じています。頑張っ てライブの良さを確認しつつ、やっていただきたいと思っております。 このコロナ禍で一番割を食っているのは、子供達だと思っています。大人は別にマスクしていても良いのですが、子供達は、社会に負けることなく元に戻してあげたいなと感じています。 先程、いじめに関する話題がありましたので、来月の報告を期待しております。ありがとうございました。

委員

久しぶり「二十歳を祝う会」に参加させていただきました。非常にお話の聞き方が良く、参加した二十歳の皆さんが、この会を開いていただいたことにとっても感謝しているのではないかと、市長さん、議長さんのお話を聞く姿勢から感じられました。

自分達で計画し、司会進行を行うという実践を尊重しながら、市の方でバックアップして行ったことが非常に良い結果につながったのではないかと、感心しながら過ごさせていただきました。準備なされた皆様は本当に大変だったと思いますが、良い会になって本当に良かったと思います。

委員

あけましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月入ってすぐに「二十歳を祝う会」、それから「教職員研修会」、さらには先日の「中学生会議」と、様々な行事で皆様方からご協力いただきまして、それぞれ盛会に終わりましたこと本当に感謝申し上げます。

先程、皆様申されましたとおり、いよいよ人が動き出す時代になって参りました。元に戻るまでには、たぶん1回楽しんでしまうと戻るまで時間がかかるとは思います。でも、根気よく、少しずつ戻していただければ。特に今年の春からは、コロナの方もインフルエンザ並みの扱いになるようですので、皆様方の今までの苦勞が少しは楽になるのではないかと、対応が楽になってくるのではないかと思います。気を抜かず、やはりインフルエンザ並みとは言え、インフルエンザも猛威を振るうと大変ですから、気を付けるところは気を付けてながらも、人を動かし今年も様々な行事に対応していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

教育長

最後に確認ですけれども、卒業式、入学式に関して、本年度はできるだけ元に戻る方向で検討しております。その中で教育委員会からは出席するというかたちを取りますので、今までもそうだったのですが、各教育学習課長にはそういう願いをしていくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、由利本荘市教育委員会1月定例会を閉会いたします。

閉会（午後3時00分、会議の閉会を宣言）